

2020年10月23日

各 位

会 社 名 株式会社アジュバンコスメジャパン
 代表者名 代表取締役社長 松井 健二
 (コード: 4929 東証第1部)
 問合せ先 取締役管理本部本部長 中川 秀男
 (TEL 078-351-3136)

特別損失の計上及び2021年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異 並びに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2021年3月期第2四半期連結会計期間(2020年6月21日~2020年9月20日)において、下記のとおり特別損失の計上と、2020年4月17日に公表しました2021年3月期第2四半期連結累計期間(2020年3月21日~2020年9月20日)の業績予想値と、本日公表の実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2021年3月期(2020年3月21日~2021年3月20日)の通期連結業績予想について修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社が保有する投資有価証券について、実質価額が著しく下落し、回復する可能性が低いと想定されるものについて評価した結果、2021年3月期第2四半期連結会計期間において、減損処理による投資有価証券評価損100百万円を特別損失として計上することといたしました。

2. 2021年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異について (2020年3月21日~2020年9月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2020年4月17日発表)	百万円 2,535	百万円 △253	百万円 △247	百万円 △182	円 銭 △22.88
実績値(B)	2,195	△0	7	△94	△11.80
増減額(B-A)	△339	252	254	87	—
増減率(%)	△13.4	—	—	—	—
(ご参考)前期実績値 (2020年3月期第2四半期)	2,205	△239	△218	△200	△25.17

3. 2021年3月期通期連結業績予想の修正（2020年3月21日～2021年3月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2020年4月17日発表）	百万円 6,245	百万円 357	百万円 367	百万円 231	円 銭 29.13
今回修正予想（B）	5,903	601	614	338	42.45
増減額（B-A）	△342	244	246	106	—
増減率（％）	△5.5	68.4	67.2	46.1	—
（ご参考）前期実績値 （2020年3月期）	4,674	△184	△157	△227	△28.63

4. 2021年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異

及び2021年3月期通期連結業績予想の修正の理由

（1）2021年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異の理由

第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、ヘアケア商品の売上高は、「Re:»」の「ベーシックライン」は順調に推移いたしましたが、「クラスSライン」は、計画を下回る結果となりました。スキンケア商品の売上高も、前期リリースした新商品の販売が想定よりも伸び悩んだ結果、計画を下回り、売上高は、前回予想を下回る結果となりました。

利益面では、たな卸資産評価損・廃棄損の減少による売上総利益の改善及び販売促進費や旅費交通費等の減少により、営業利益、経常利益が前回予想を上回りました。

また、上記記載のとおり、特別損失として、投資有価証券評価損100百万円を計上いたしましたが、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を上回る結果となりました。

（2）2021年3月期通期連結業績予想の修正の理由

2021年3月期通期連結業績予想の売上高の減少につきましては、上半期の実績を反映したのとなっており、下半期の売上計画は、新商品の発売等、計画達成に向けた取り組みを進めてまいりますので、当初計画からの変更はございません。

また、新型コロナウイルスの感染拡大防止として、第4四半期連結会計期間に開催を予定しているサロン様向けの全国イベントの開催を延期することを決定したため、当該イベントに係る費用を見直し、販売費及び一般管理費が当初計画から減少する見込みとなりました。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大が長期化、深刻化し、新たに通期連結業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

※上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上